

【資料 3】

令和 8 年 4 月 24 日

区内各校園長 様

阿倍野区役所 教育支援担当課長

令和 8 年度「教員サポート講習会」にかかる希望調査について（照会）

平素は、区教育施策にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

阿倍野区役所では、平成 29 年度より「区の教育事業」の一つとして「教員サポート講習会」の開催支援を実施しております。本事業は各校園の個別課題（特別支援、ICT、道徳教育等）に応じてテーマを決定したうえで講習会を開催し、外部専門家を講師に招いて技術・知識の習得等を行うことで、各教員が自校園の課題解決に主体的に取り組むことを支援しております。

つきましては、下記のとおり実施希望調査を行いますのでご回答をお願いいたします。

記

1 開催支援回数

各校園 1 回 （区内全体の希望状況により予算の余剰があれば複数回の支援可）

2 希望調査票 別紙 1 のとおり

3 提出期限 令和 8 年 5 月 15 日（金）

4 提出先 阿倍野区役所市民協働課（教育支援）ts0002@city.osaka.lg.jp

5 講師謝礼等について

- ・講習会開催時間は 3 時間以内
- ・講師謝礼は、下記大阪市基準のとおり（いずれも 1 時間あたり）
教授相当：11,400 円 准教授相当：9,500 円 講師相当：7,600 円 助手相当：5,700 円
- ・講師への交通費は、出発地が近畿圏内のみ支給

6 その他

- ・実施後は実施報告書（別紙 2）、請求書及び当日資料（あれば）の提出が必要です。
- ・提出期限後でも希望がございましたら一度ご相談ください。

7 担当

阿倍野区役所市民協働課（教育支援） 担当者：石田・山下

電話：6 6 2 2 - 9 8 9 3 メールアドレス：ts0002@city.osaka.lg.jp

令和8年度 教員サポート講習会 希望調査票

1. 校名： _____

2. 教員サポート講習会について（該当するものに丸印をしてください）

実施希望あり ・ 実施希望なし

【実施希望ありの場合は、下記3～8をご記入ください】

3. 希望するテーマ（該当するものに丸印をしてください）

特別支援 ・ ICT ・ 道德教育等

4. 講習会テーマ(概要)

[_____]

5. 講習会の内容

[_____]

6. 講師

[_____]

7. 開催時期(予定でも可)

[_____]

8. 連絡先（区役所との窓口となっていただけの方）

氏名・役職： _____

電話： _____

E-mail： _____

※複数回の支援を希望される場合は、お手数ですが、それぞれ別紙1を提出してください。

※区内全体の希望状況により複数回可能か判断させていただきます。なお、すべてのご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。

令和7年度 教員サポート講習会実績

テーマ	内容	講師
特別支援教育	実際の現場を講師に見てもらったうえで、教員の資質向上のための専門的な視点での方法を学ぶ	神戸国際大学 非常勤講師 山田義則さん
探究的な学習	子どもが学習活動の主体者となる、子どもが自ら課題を見つけ学習を進めることを支える指導について講習を通して学ぶ	立命館大学 野原 博人教授
図画工作	子どもたちがわくわく楽しくなる図画工作の指導方法について講習を通して学ぶ	元本市小学校教諭 衣斐 丹美さん
音楽	打楽器の指導方法および、それぞれの楽器の奏法や扱い方・管理の仕方などについて講習を通して学ぶ	打楽器奏者、関西打楽器協会理事、大阪教育大学非常勤講師、大阪成蹊大学非常勤講師及び吹奏楽部コーチ、同志社女子大学嘱託講師 奥田 有紀さん
ICT	ICTを活用した研究授業を確認していただき、指導案検討とICTの様々な活用方法を共有していただいた。また、GIGAスクール構想の現状と今後の展望について講習を通して学ぶ	和歌山大学教職大学院 豊田充崇教授
性教育	性の多様性、LGBTQ+について講習を通して学ぶ	Tsunagaryオフィス合同会社 代表社員 森口 玄貴さん